

別紙 1

退職者の会 第 21 回全国総会「議案」の要約

シンボルフレーズ 『安心・信頼、生きがいあふれる 21 世紀、みんなと共に！』

2018 年度の活動を振り返って

NTT 労組退職者の会は、この一年間、①組織内『吉川さおり』の三選をはじめとした第 25 回参議院議員選挙の取り組み②「会」と会員のコミュニケーションの充実に向けた取り組み③大規模自然災害への対応等を「現・退一致」の運動の推進を基本とし、積極的に取り組みを展開してきました。

◆第 25 回参議院議員選挙

2018 年度の最重点課題として取り組みを展開してきた第 25 回参議院議員選挙は、組織内候補『吉川さおり』（全国比例）が、143,472 票（立憲民主党 4 位）を獲得し三選を果たすとともに、準組織内『森本しんじ』（広島県）は、329,792 票を獲得しトップ当選を果たしました。

この結果は、「現・退一致」を基本とした最終盤までの粘り強い取り組みによるものであると認識し、退職者の会会員とその家族および役員等に深甚の敬意を表します。

一方で、『吉川さおり』の得票数は、目標の獲得票数に達することができず、前回、前々回の組織内候補の獲得票数から大幅に減少しました。NTT 労組の組織的総括もふまえ、退職者の会としても課題認識を持ち、アンケート調査の分析もふまえ、組織の充実と「現・退一致」の取り組みを徹底します。

◆自然災害への対応

昨年は、「大阪府北部地震」「平成 30 年七月豪雨」「北海道胆振東部地震」ならびに数々の台風など、多くの大規模自然災害が発生しました。

災害発生時には、当該支部協議会と連携し、安否確認や被災状況を把握するとともに、「緊急連絡先の登録」等の取り組みを推進してきました。

また、NTT 労組が実施した「被災者支援カンパ」に取り組み、退職者の会として 3609 万 6488 円（NTT 労組全体 8454 万 5818 円）を集約し、被災者の組合員、退職者の会会員等 1680 人に、合計 6072 万円を届けました。

◆会員拡大

現在の退職者の会の会員は、グループ連絡会と連携し、昨年より 1,610 人増の 12 万 5 千 56 人となっています。

2019年度の具体的取り組み

◆魅力ある活動を

「東日本大震災」をはじめとする自然災害における復興支援・風化防止に取り組むとともに、『安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！』をシンボルフレーズに、魅力ある活動を展開します。

◆災害からの復興支援と危機管理

N T T労組の取り組みと連携し、引き続き、「東日本大震災」をはじめとする自然災害に対する復興支援、風化防止に取り組めます。

併せて、各地で頻発する自然災害に警戒を強め、防災・減災、危機管理への対応にも取り組み、支部協を中心に、引き続き、会員の「緊急連絡体制」を整備していきます。

地域の会員および高齢者が「心身とも健康で、生涯安心して暮らせる社会」の実現をめざし、「自主・自立」「健康・親睦・相互扶助」を基本に、支部協議会を中心とした活動を展開していきます。

また、近年、顕在化してきている高齢化に伴う諸問題への未然の対応等を含め、会員に身近な組織としてコミュニケーションの充実等に努めていきます。

◆「会」と会員のコミュニケーションの充実

「会」と会員の絆・つながりを重視し、「会員との双方向コミュニケーションの充実」「女性の参加・参画」を積極的に推進していきます。

各支部協では、レクリエーションなどの行事をはじめ、機関紙の手配り、会員宅の訪問、電話によるコミュニケーションなど創意工夫した活動が行なわれています。

これらの内容を支部協間で共有し、会のさらなる充実をめざすとともに、機関紙やホームページでも各地域の活動もようや仲間たちの活躍を紹介していきます。

併せて、会員とのコミュニケーションツールであるN T T労組新聞「ひろがりネット」では、会員が登場するコーナーの充実を図ります。

◆政治活動の推進

生活者・納税者の視点に立った政策の実現に向け、いつ、いかなる場合の解散総選挙への対応にも現役と共に万全の準備を整えます。

「アピール21」の加入促進は、通年の取り組みとして進めます。

◆平和・環境・社会貢献活動

日本退職者連合と連携し、2020年春に国連で開催される核兵器不拡散条約（N P T）再検討会議に向け、核兵器のない世界の実現を願う思いを届ける「連合・核兵器廃絶1000万署名」に積極的に取り組みます。

また、世界の恒久平和に向けて、沖縄・辺野古新基地建設反対の取り組みなど、あらゆる戦争に反対する立場で、情報労連「平和四行動」や、各地域で実施される平和学習会等に積極的に参加します。

環境保全や社会貢献など各地域でのボランティア活動を積極的に推進し、支部協を中心に取り組みます。

◆福祉活動の充実

電通共済生協・きらら保険サービス・労連共済本部等の加入促進キャンペーンに積極的に取り組むとともに、将来にわたり安心・安定した制度とするため、各事業体との連携を強化します。

N T T 労組弁護団による法律相談、電通共済生協の「退職者相談コーナー」や、生協組合員を対象とした「メディカル相談ダイヤル」等を活用し、会員や家族が抱える諸問題に対処します。

◆退職者連合との共闘

誰もが「安心と安定」のある暮らしと健やかな生活が生涯にわたって保障される「高度福祉社会」の実現に向け、退職者連合等と連携した取り組みを展開します。